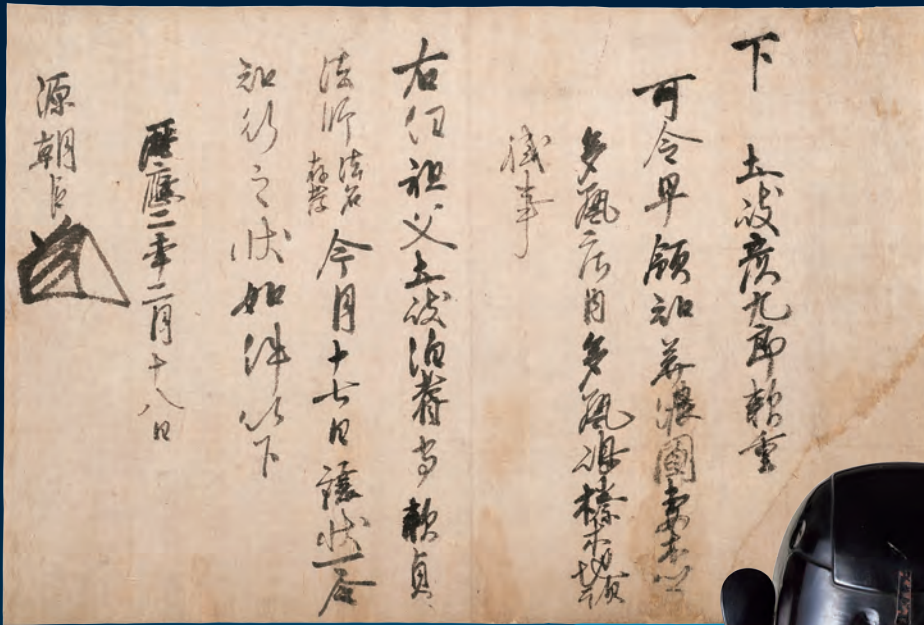


特別展

光秀の源流

土岐明知氏と妻木氏



土岐家文書

五百年ぶりの帰郷

2020
2/29_土 → 5/31_日

【会場】土岐市美濃陶磁歴史館

【開館時間】午前10時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

【入館料】[一般]200円(150円) [大学生]100円(70円) [高校生以下]無料
障がい者手帳をお持ちの方 [一般]100円 [大学生]50円
*()内は20名以上の団体料金 *2/29(土)・3/1(日)は入館無料

【休館日】月曜日、祝日の翌日(ただし3/21、4/30、5/3～6は開館)

【出品協力】永保寺、岐阜県博物館、群馬県立歴史博物館、定光寺、崇禅寺、
多治見市教育委員会、妻木城址の会、妻木陶磁器工業協同組合、妻木八幡神社

企画：公益財団法人 土岐市文化振興事業団

写真

上ー 足利直義奥上曹判下文(土岐家文書)(群馬県立歴史博物館寄託)

下ー 妻木家頼所用の具足(妻木八幡神社蔵)

土岐市美濃陶磁歴史館

TOKI CITY HISTORICAL MUSEUM OF MINO CERAMICS

〒509-5142 岐阜県土岐市泉町久尻1263番地 TEL.0572-55-1245 FAX.0572-55-1246

土岐市文化振興事業団ホームページ <http://www.toki-bunka.or.jp/history>

光秀の源流

土岐明智氏と妻木氏

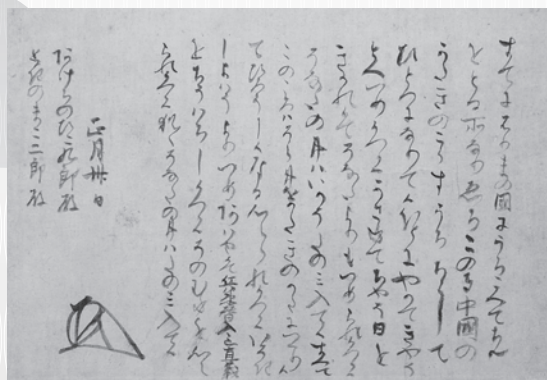
鎌倉時代、美濃国土岐郡に土着した土岐氏は「桔梗一揆」と呼ばれた強力な武士団を形成し、室町時代には「御一家(足利家)の次諸家の頭」、「土岐絶えば足利絶ゆべし」と称されるまでに繁栄を極めます。土岐一族の一派に土岐明智氏があり、その末裔が明治維新まで群馬県沼田藩を治めた土岐家です。沼田藩土岐家には室町時代からの流転の末に守られた貴重な古文書群「土岐家文書」が伝えられています。

土岐明智氏は、南北朝時代に祖父土岐頼貞から土岐郡妻木郷(現土岐市妻木町)などを相続した彦九郎頼重に始まります。土岐明智氏は妻木郷を拠点に活躍し、いつときは室町幕府の中で土岐本家と並び立つほどの存在になります。足利尊氏や弟直義から出された文書など、「土岐家文書」からは土岐明智氏の繁栄、そして、やがて訪れる衰亡の様子をうかがうことができます。このたびの特別展では、この「土岐家文書」が500年ぶりに土岐市へと里帰りし、故郷において初公開されます。

戦国時代、妻木郷の領主は土岐明智氏から妻木氏へと移り変わります。2020年のNHK大河ドラマ『麒麟がくる』の主人公明智光秀は、土岐明智氏あるいは妻木氏の出身といわれ、妻や伯父が妻木氏、さらには「妻木」と名乗った妹が信長の側室だったとされるなど、光秀と妻木氏はとくに深い関係があったことがうかがえます。

本展では、土岐明智氏と妻木氏の菩提寺・崇禪寺に残る位牌、近年の発掘調査で明らかになった土岐明智氏の居館とみられる遺跡の出土品といった初公開資料を含め、古文書や妻木に残る文化財などから明智光秀のルーツともいえる土岐明智氏と妻木氏の歴史をたどります。

【土岐明智氏の時代】



足利尊氏軍勢催促状(土岐家文書)
観応2(1351)年 群馬県立歴史博物館寄託
足利尊氏から土岐明智頼重への書状



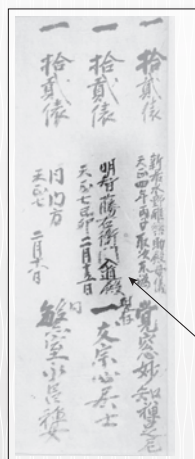
土岐明智頼重位牌
文和4(1355)年没 崇禪寺蔵

明智光秀と妻木氏の関係は？



妻木藤右衛門広忠位牌台座
天正10(1582)年6月18日没 崇禪寺蔵
本能寺の変後に自害した明智光秀の伯父の位牌。菩提寺で台座のみが発見された。

定光寺祠堂帳(部分)
室町時代 定光寺蔵 瀬戸市指定文化財
「明智」姓を名乗った妻木藤右衛門の記録。光秀の躍進に伴い、明智姓を名乗るようになった伯父。



【妻木氏の時代】



妻木氏肖像画(左:妻木家頼、右:妻木伝入)
元和9(1623)年、寛永3(1626)年 崇禪寺蔵



志野麒麟図皿
元屋敷東窯出土
安土桃山~江戸時代
土岐市美濃陶磁歴史館蔵



妻木城跡出土 鉄釉天目茶碗・鉄釉茶入
安土桃山~江戸時代 土岐市美濃陶磁歴史館蔵



湯立面「火の王」「水の王」
正保5(1648)年 妻木八幡神社蔵
土岐市指定文化財

《期間中、展示品の入替えがあります。》

イベント情報

講演会 2020年3月28日(土) 午後1時30分~午後4時 会場:セラトピア土岐(土岐市土岐津町高山4)

参加費無料 *当日、午前11時よりセラトピアにおいて入場整理券を配布します。(200枚)

▶『明智光秀と妻木一族』
講師:土山公仁氏(愛知淑徳大学非常勤講師)

▶『崇禪寺の位牌にみる明智氏と妻木氏』
講師:黒田正直氏(土岐市文化財審議会会長)

《学芸員による展示解説》 5月3日(日) 午後2時~ 参加費無料 要入館料

土岐市美濃陶磁歴史館

TOKI CITY HISTORICAL MUSEUM OF MINO CERAMICS

〒509-5142 岐阜県土岐市泉町久尻1263 土岐市文化振興事業団ホームページ

TEL.0572-55-1245 FAX.0572-55-1246 <http://www.toki-bunka.or.jp/history>

【鉄道】名古屋駅からJR中央本線「土岐市駅」下車 徒歩約10分 【自動車】●中央自動車道「土岐IC」から約7分

●東海環状自動車道「五斗碓スマートIC」から約5分 ●東海環状自動車道「土岐南多治見IC」から約10分

交通のご案内

